学生担当者報10

発行／天理教学生担当委員会　発行責任者／清水慶政　編集責任者／中山祥吉

TEL 直通：0743-63-2489　FAX 0743-62-5780　E-mail tsa@tenrikyo.or.jp

TSA Website https://tsa.tenrikyo.or.jp　Happist https://happist.net

Vol. 440
立教 186 年
2023 年
9 月 25 日発行

「一体感を持って」

担当者活動部　委員
小西　祥治

皆さんはアーティストのライブというものにどんなイメージを抱いていますか？ 生で好きな曲を聞けて嬉しい、ライブ独特の非日常感が楽しいなど肯定的な意見もあれば、人混みは疲れるしお金がかかるからCDで良いなど否定的な意見もあるかも知れません。

ある統計によると、ライブやコンサートに足を運ぶ理由は「アーティストを生で見たいから」が60％以上と圧倒的に1位でした。他にも「ファンだから」「生で聞いたほうが迫力があるから」「テレビなどのメディアの露出が少ないから」などさまざまな理由がありました。私もライブに参加するのが好きなのでどの理由も納得です。私が一番に感じるライブの良さについては「会場の一体感」だと感じます。ライブの良さはこれに尽きると思います。日々生活していると好きなアーティストが全く同じだという人にはなかなか出会えません。世の中には数えきれないほどのアーティストがいるので同じアーティストのファンに出会える確立が低いことは仕方ないことです。が、ライブ会場には当然ですがそのアーティストのファンしか来ていません。隣の席の人も、前の席の人も、後ろの後ろの後ろの席の人も、年齢や世代関係なく一人残らずそのアーティストのファンです。演奏が始まれば周りにいるすべての人がその空間を楽しんでいて、盛り上がる曲がかかれば手拍子や掛け声など会場の一体感はより一層高まります。この会場の一体感を味わいたくて、ライブに参加したいと思うのです。

振り返ること3年半前、コロナ禍により全教的にさまざまな行事が中止となる中、学生担当委員会においても行事を開催することや、計画することも危ぶまれた時がありました。行事ができないことには「育成が滞ってしまう」そんな声も上がる中、当時の担当者活動部では、こんな時だからこそ、過去の学生担当者大会で頂戴した真柱様のお言葉を改めて心に治めさせていただき、学生担当委員会の成り立ちをはじめ、学生担当者としての役割、さらには、広く学生層育成者として大切な思い、意識の見直しをはかりました。

本年も11月25日午後3時、第二食堂にて、学生担当者大会が開催されます。日々に学生層育成に携わる教祖のようぼくである我々が一堂に会し、今年度残り半年の活動の上に、常にあふれる情熱と熱心な布教の心で、一体感を持って一手一つに歩みを進めるための日とさせていただきたいと存じます。

教区・直属の学生担当者の方はもちろん、学生層育成に関わる全ての方々にご参加をいただきますようにお願い申し上げます。

令和５年 学生担当委員会 活動方針
「教祖を慕い、ひながたを辿る喜びを共に味わおう」

お知らせ

十月例会

期日：立教186年10月25日
時間：15時30分受付　16時開始
会場：教庁4階講堂

学生層育成者講習会 日程・会場案内

教区
・岡山　10月2日15時～　教務支庁
直属
・伊野　10月25日14時～　詰所

報告

八月例会

去る8月25日、教庁4階講堂において「8月例会」を開催。出席は24教区、79直属。

人事

《立教186年8月25日付》
【直属学生担当委員長辞令交付】
・村上幸徳（尾道・初日出）

業務記録

《立教186年8月16日～9月15日》

8月24日　担当者活動部部会
人材育成部部会
25日　委員会　例会
広報室会議
人材育成部部会
9月5日　学修部部会
係員チーム会議
6日　学修高校の部反省会
8日　広報室会議
まなびば研究室
9日　委員会
春の学生おぢばがえり
プロジェクトチーム会議
担当者活動部部会
10日　学修大学の部研究室
学修高校卒業生コース研究室
11日　学生連絡会
12日　まなびばチーム会議
15日　事務局連絡会

明日につながる
学生WEBSITE
Happist
https://happist.net
QRコード読み取り
■お道の教えや心にグッとくるお話をご紹介
■おぢばの行事情報や各地の学生会情報も充実
■「Happistスマイル」では学生の笑顔をお届け

学生に手渡しできるリーフレット
HAPPIST [NOT] NET
毎月25日発刊。例会資料としてお配りしています。
部数のご変更は学生担当委員会事務局まで。

立教 186 年

「育成に役立つ研修会」募集要項

日々は学生層育成の上にご丹精くださり、誠にありがとうございます。

この度、下記の通り「育成に役立つ研修会」を開催いたします。本研修会は、4コースを設け、若年層育成に役立つ内容になっております。この機会に婦人会、青年会、少年会に携わる方々にもお声がけいただき、人材育成の一助としてご活用ください。

記

【日　　時】　立教 186 年 11 月 27 日（月）　～ 28 日（火）
受　付…27 日　9：00～9：30　解　散…28 日　16：15 頃
※27 日 19：45 頃に一時解散、28 日の本部朝づとめ前に再集合となります。
※食事は、27 日（昼、夕食）、28 日（朝、昼食）を用意します。

【集合場所】　第 8 母屋

【定　　員】　100 名

【受 講 費】　1,000 円　※別途詰所宿泊費などが必要になります。

【携 行 品】　ハッピ、筆記用具、保険証、雨具、腕時計（トレーナー育成コースのみ）

【注意事項】
・遅刻、早退は原則ご遠慮ください。やむを得ない場合に限り、申し込み前にご相談ください。
・研修会場では宿泊できませんので、宿泊場所は各自でご用意ください。
・服装はズボンでお願いします。

【締め切り】　11 月 10 日（金）

【申し込み】
・申込用紙（別紙）に受講費を添えて、学生担当委員会事務局へご提出ください。
・各コースが定員に達した場合「TSA website」に掲載します。
・キャンセルの場合は、食数調整の関係から必ず 11 月 24 日（金）までに学生担当委員会事務局までご連絡ください。それ以降のキャンセルは受講費の返金はできませんのでご了承ください。

【問い合わせ】　学生担当委員会事務局　Tel：0743-63-2489
第 8 母屋研修会事務所（11 月 26 日～28 日のみ）　Tel：0743-63-1312

立教百八十六年　学生生徒修養会　高校の部　受講生アンケート

1年生男子
最高に楽しかったです。天理教のこともまた一から学べる良い機会になりました。楽しかったので来てない子や小さい子たちに学修のことを伝えていきたいと思います。

1年生女子
大切な思い出ができて、参加できて本当によかった。家族以外でも悩みを共有することは大きな意味があることを学んだ。
日常の中で感謝したり、行動に移したり、天理教の教えを意識して生活したい。まわりの人に感謝したい。

1年生女子
参加してめちゃくちゃ楽しかった。日々の生活に当たり前なんてことはないっていうことが学べたり、仲間と協力して何かを成し遂げると、とても達成感があった。これからは、日頃から何事にも感謝し、ありがとうを伝えることや挨拶をしっかりやっていきたいと思います。

2年生男子
最初は帰る時の事ばかり考えてたけど、帰りたくないと思うようになった。自分と向き合うことの大切さを学んだ。これからは周りの目を気にせず、言いたいことややりたいことは行おうと感じた。

2年生女子
天理教のこと以外もたくさん学ぶことが多くて、今後のためになることも学ぶことができたので良かったなと思いました。この学修でもたくさんの方々に支えられて、楽しめた私がいるのでとても、ありがたいし、幸せだなと思いました。
まだまだ、時間はあると思うので、ゆっくり学修で学ぶことができたことを行動できたらいいなと思います。陽気に笑顔で小さな喜びを探せる人になりたいと思いました。

2年生女子

最初は班の子たちと仲良くなれるか不安だったけど、ゲームラリーなどの様々なイベントを通して仲を深められて良い思い出になりました！！

学修に行かせていただけたことをまず感謝してお世話になった、なっている人への感謝を自分なりの言葉や行動で常に伝えていきたいです。

3年生男子

お道のことを知ったつもりでいたけど、そうではないことに神様がいろんな形で私に伝えてくださいました。学びいっぱいの4日間でした。

3年生女子

期間が短くなったけど、去年コロナで行けなかったので、今年参加できただけでもありがたいです。天理教という共通点で、たくさん話せて刺激を受けた4日間で楽しかったです！

3年生女子

一生の思い出を作ることができて本当に嬉しい。お道のことについてもう一度考えなおす機会を与えてもらえてありがたいなと思った。

日々のささいなことから感謝の気持ちを忘れずに生きていきたい。色んな人とかかわって自分の考えを深めていきたい。生きていることは当たり前じゃなくありがたいことというのを忘れず、陽気ぐらしをしていきたい。

◎ コース内容

◆グループワーク体験コース

ねらい：学生層育成行事で使用しているグループワークの有効性を体験するとともに、その心得を学ぶ。

内　容：グループワークの体験、講義

こんな方におすすめ …

・新たに学生層育成に携わる方。

・学生が、学修やまなびばなどでどんなグループワークを体験しているか知りたい方。

◆トレーナー育成コース

ねらい：各種育成行事で使用しているグループワークの理解を深め、その進め方を習得するとともに、トレーナーとしての心得を学ぶ。

内　容：トレーナーの実体験及び解説、講義

こんな方におすすめ …

・各種育成行事でトレーナーをつとめる方。

・グループワークの進め方を学びたい方。

※過去に育成に役立つ研修会（旧 HARP 研修会）、または教区直属において、グループワークを体験していることが望ましい。

◆プログラム構成コース

ねらい：各種育成行事の企画、立案、プログラム作成について学び、行事の企画・開催に対する意識を高める。

内　容：プログラム構成の模擬実践及び解説、講義

こんな方におすすめ …

・教区、直属において各種育成行事の企画、立案に関わる方。

・プログラムの組立てについて学びたい方。

◆育成者支援コース

ねらい：育成者としての心構えを学ぶ。
若者の特徴や流行りを知り、関わり方を考える。

内　容：講義（現代若者の特徴について、育成者としての心構え）、
情報交換、デジタルコンテンツ活用講座（SNS、Google フォームなど）

こんな方におすすめ …

・育成者としての心構えを学びたい方。

・学生層育成について意欲はあるが、学生との向き合い方に悩んでいる方。

・年齢を問わず学生層育成について、自分にできることを探している方。

立教百八十六年　学生生徒修養会　高校の部
カウンセラー感想文

私は今回カウンセラーを初めて務めました。

本期間が始まり班のメンバーと顔合わせをした時、生徒たちは緊張した様子の人や、すでに楽しそうにしている人など、色々だなと感じました。とにかく必死に皆を楽しませようと務めていました。

2日目のゲームラリーは、ここで楽しんで仲を深めていく時間です。ですがまだ2日目ということもありますが、私が思っていたのとは違い、楽しくゲームを進めても、笑顔がなく楽しめていない人が中にいるという状況でした。この時正直「これで大丈夫なのかな？」「ちゃんとおぢばで良い思い出を作れるのかな？」と不安に感じていました。

そして次の時間、ライフラインという皆が歩んできた人生をそれぞれ発表するグループタイムがあり、そこで、真剣に一人ひとりが話をし、お互いが真剣に聞いていました。高校2年生でまだ短い人生ながらもさまざまなことがあり、それぞれ違った人生を経験しているのだなと感じました。そして、このグループタイムが終わった後から、段々と班の雰囲気が変わっていくのに私は驚きました。このライフラインの時間で一人ひとりのことが少しだけど、どういう人なのか分かったのか、お互いに理解する、認め合うという心に、それぞれが変わっていったのではないかと思っています。

そして、グループタイムや講義を聴く中で、時間を重ねるごとに互いに相手を立てることができ、たすけ合いながら班の一体感もできて、最後には涙を流す生徒もいました。

私は最初正直どうなるものかと思っていました。ですが生徒がプログラムを経ていく中で、それぞれが自分自身を見つめ直して話をし、相手の話に耳を傾け、理解し、認め合う中で陽気な班に変わっていく姿を見て感動しました。

私はカウンセラーを務めたことで、生徒たちから、自分自身と向き合うことの大切さ、相手を認めることの大切さを学び、これからの歩みに活かしていきたいと思います。

青空

4年半の勤務を振り返ると、たくさんのお引き寄せや神様を感じる日々だったように思います。

1年目の冬から感染症が流行し、多くの行事や活動ができなくなりました。私の担当が学生生徒修養会部だったこともあり、行事が中止になることで普段の業務もすることが無くなってしまうような状況でした。しかし、たくさんの時間があったおかげで、過去の行事の反省を見返したり、物品や資料を整理したりと、忙しい日々では思いついても中々できないことを行うことができ、有意義に過ごせました。今となっては、あの時間のお陰で行事運営の経験を積めない中でも、局員としての学びや理解を深めることができたのだと思います。そしてそれは、行事が普段通りに開催できている今に生かすことができ、たくさんの喜びにつながっていたんだなと思います。

本部勤務を通して、学んだことや得た経験は勤務を終えてからも活かせるよう勇んでいきたいと思います。また、立場と環境は変わりますが、今後も育成者として貢献できるように、積極的にご用を務めさせていただきたいと思います。

学生生徒修養会部局員　平田　一寛

広報・啓蒙物品一覧

学生担当委員会ではさまざまな広報・啓蒙物品を製作しております。学生層育成の一助にぜひともご活用ください。

グッズ

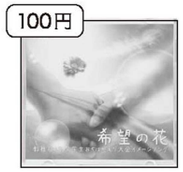
学生担当委員会では「Happist タオル」や「教祖130年祭 学生おぢばがえり大会」のイメージソング「希望の花」のCDなどのグッズを販売しています。

300円

Happistタオル

［ グリーン　ブルー　パープル　ピンク ］

100円



「希望の花」CD

お詫びと訂正

本誌９月号「学生生徒修養会　高校の部開催報告」に記載した内容に誤りがありましたので下記の通り訂正し、お詫び申し上げます。

・学生担当者報９月号３ページ「学生生徒修養会　高校の部開催報告」
　（正）　701名が受講
　（誤）　702名が受講